

台湾経済・金融概況



三菱東京UFJ銀行

Main Economic & Financial Indicators (Taiwan)

経済調査室

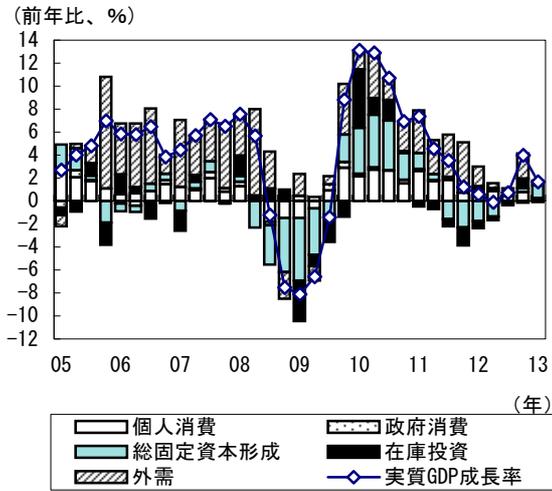
Economic Research Office

概況

台湾経済は輸出主導型であるだけに、輸出拡大のペースが緩やかな状況で回復の足取りは重い。
 第1四半期の実質GDP成長率は前年比+1.7%と前期(同+4.0%)から大幅に低下した。輸出は欧米向けの減少が続くなか、同+4.8%と小幅加速に止まる一方、輸入は資本財を中心に同+6.6%まで拡大し、外需の寄与度が▲0.1%に落ち込んだことが大きい。また、消費も所得の伸び悩みに、年初からの株式キャピタルゲイン税導入の影響が加わり、同+0.4%と低迷が目立った。一方、設備投資は、海外で事業展開する台湾企業に対する台湾への投資回帰優遇策の効果もあり、1年超の減少を経て、前期からの増加基調を継続し、同+7.4%まで伸びを高めた。

こうしたなか、当局は成長力強化に向けて、3月に自由経済モデル区プランを発表した。スマート物流、国際医療、農業の高付加価値化、産業連携の4分野で自由化を進めるもので、7月に正式に始動し、まず、既存の6自由貿易港区をモデル区に昇格させる。TPP参加も視野にFTA網の構築を急ぐうえで、自由化に対する対応力を高めるという位置付けであり、その成果が期待される。

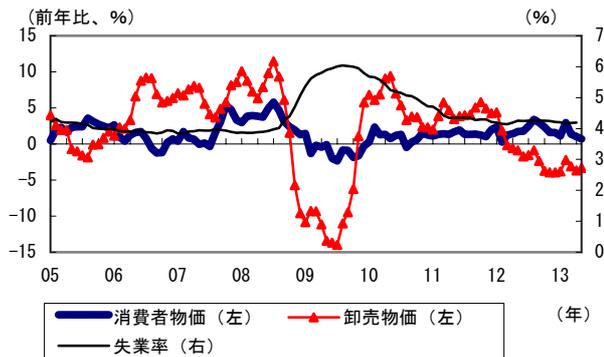
実質GDP成長率と需要項目別寄与度



物価・雇用

- ・物価：5月の消費者物価上昇率は前年比+0.7%と前月(同+1.0%)から低下し、物価安定が続いている。
- ・雇用：失業率は2012年3月には4.1%とほぼ3年半振りの低水準に達し、その後の景気悪化の下でも、4.2~4.3%で推移した。

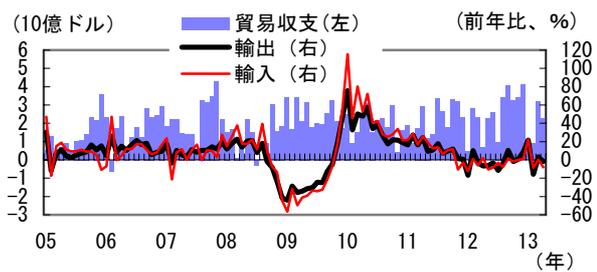
物価と失業率



国際収支

- ・貿易動向：4月の輸出は前年比▲1.9%と前月の同+3.3%から減少に転じた。欧州向けが同▲12.3%から同▲19.9%へと一段と減少幅を拡大させたのに加え、中国向けも同+6.0%から同▲3.0%へと減少したことが大きかった。

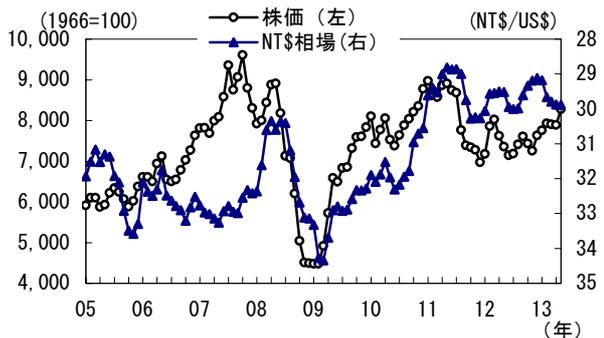
貿易動向



金融情勢

- ・為替相場：台湾ドルの対ドル相場は1月に円安の影響などから急落し、4月には8カ月振りに1ドル=30台湾ドルに達した。その後、アジアへの資本流入のなかで上昇する局面もあったが、急速な台湾ドル高には当局が介入で歯止めをかけており、足元では29.8台湾ドルとなっている
- ・株価：海外からの資金流入に押し上げられ、株価指数は5月下旬には1年9カ月振りに8,400の高水準に近づいた。しかし、8,500を超えるとキャピタルゲイン税が課税されることもあり、その後は下落に転じ、足元は8,100を下回っている。

為替相場と株価の推移



台灣經濟・金融概況

1. 年、四半期

	2009年	2010年	2011年	2012年	2012年Q2	2012年Q3	2012年Q4	2013年Q1
実質GDP成長率	▲ 1.8	10.8	4.1	1.3	▲ 0.1	0.7	4.0	1.7
工業生産指数 (2011年=100)	77.1 (▲ 7.9)	95.8 (24.2)	100.0 (4.4)	99.3 (▲ 0.7)	101.7 (▲ 1.6)	100.6 (▲ 0.5)	100.6 (4.0)	95.4 (1.1)
消費者物価指数 (2011年=100)	97.7 (▲ 0.9)	98.6 (1.0)	100.0 (1.4)	101.9 (1.9)	101.5 (1.6)	103.1 (2.9)	102.7 (1.8)	102.3 (1.8)
卸売物価指数 (2011年=100)	90.9 (▲ 8.7)	107.8 (18.5)	100.0 (▲ 7.2)	98.8 (▲ 1.2)	99.3 (▲ 1.1)	98.8 (▲ 1.6)	96.8 (▲ 3.9)	97.3 (▲ 3.0)
製造業平均月収(NT\$)	39,118 (▲ 9.2)	42,500 (8.6)	43,594 (2.6)	44,017 (1.0)	39,593 (1.1)	41,672 (1.0)	40,720 (2.9)	52,900 (▲ 2.2)
失業率 (季節調整済、%)	5.9	5.2	4.4	4.2	4.2	4.3	4.3	4.2
輸出 (FOB 百万US\$)	203,675 (▲ 20.3)	274,601 (34.8)	308,299 (12.3)	301,181 (▲ 2.3)	76,016 (▲ 5.4)	76,797 (▲ 2.2)	77,467 (2.4)	72,633 (2.4)
輸入 (CIF 百万US\$)	174,371 (▲ 27.5)	251,236 (44.1)	281,606 (12.1)	270,473 (▲ 4.0)	70,354 (▲ 5.9)	68,294 (▲ 3.4)	66,707 (▲ 0.1)	67,996 (4.4)
貿易収支(百万US\$)	29,304	23,364	26,694	30,708	5,661	8,503	10,760	4,637
経常収支(百万US\$)	42,923	39,872	41,230	49,859	10,871	12,001	15,925	11,087
◎外貨準備(百万US\$)(注)	348,198	382,005	385,547	403,169	391,235	397,954	403,169	401,890
◎マネーサプライ (M2, 10億NT\$)	29,356 (5.8)	30,954 (5.4)	32,452 (4.8)	33,574 (3.5)	32,853 (4.2)	33,075 (3.7)	33,574 (3.5)	34,229 (3.9)
* CP流通利回り 期間91-180日	0.29	0.46	0.81	0.85	0.87	0.85	0.81	0.77
◎中央銀行再割引率(%)	1.250	1.625	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875
* 対米ドル為替相場(NT\$/US\$)	33.057	31.647	29.469	29.616	29.658	29.868	29.213	29.549
* 加重平均株価指数(1966=100)	6,393.4	7,930.6	8,185.7	7,475.4	7,373.4	7,402.4	7,441.5	7,866.3

(注) * : 期中平均値 ◎印: 期末値、P : 暫定値、カッコ内: 前年同期比伸び率。外貨準備は金を含まない。

貿易統計は、2004年以降は再輸出含む輸出総額 (2004年の伸び率は除く再輸出)

(資料) 経済建設委員会「自由中国之工業」、中央銀行「金融統計月報」'Financial Statistics'等より作成。

台湾経済・金融概況

2. 月次

	2012年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2013年1月	2月	3月	4月	5月
実質GDP成長率			0.7			4.0			1.7		
工業生産指数 (2011年=100)	103.7 (▲0.0)	104.4 (1.5)	99.1 (2.4)	102.5 (3.9)	100.8 (6.0)	98.5 (2.1)	102.9 (19.3)	82.3 (▲11.2)	101.1 (▲3.0)	99.6 (▲0.9)	
消費者物価指数 (2011年=100)	102.5 (2.5)	103.5 (3.4)	103.2 (3.0)	103.1 (2.3)	102.3 (1.6)	102.6 (1.6)	102.4 (1.1)	102.9 (3.0)	101.4 (1.4)	102.1 (1.0)	102.2 (0.7)
卸売物価指数 (2011年=100)	98.2 (▲1.6)	99.3 (▲0.9)	99.0 (▲2.3)	97.6 (▲3.7)	96.6 (▲3.9)	96.3 (▲4.0)	96.5 (▲3.8)	97.9 (▲2.2)	97.4 (▲3.1)	96.8 (▲3.7)	96.1 (▲3.3)
製造業平均月収(NT\$)	40,302 (▲3.4)	40,340 (▲2.2)	44,374 (8.6)	39,203 (1.7)	38,212 (1.4)	44,745 (5.3)	59,739 (▲28.7)	59,829 (49.5)	39,131 (1.8)		
失業率(季節調整済、%)	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
輸出 (FOB 百万US\$)	24,897 (▲11.5)	24,744 (▲4.0)	27,157 (10.3)	26,514 (▲1.9)	24,877 (0.8)	26,076 (8.9)	25,672 (21.6)	19,731 (▲15.8)	27,229 (3.3)	25,045 (▲1.9)	
輸入 (CIF 百万US\$)	23,916 (▲3.3)	21,310 (▲7.9)	23,068 (1.2)	23,262 (▲1.8)	21,482 (0.1)	21,963 (1.6)	25,161 (22.2)	18,809 (▲8.5)	24,026 (0.2)	22,774 (▲8.2)	
貿易収支(百万US\$)	981	3,434	4,088	3,252	3,395	4,113	512	922	3,203	2,271	
経常収支(百万US\$)			12,001			15,925			11,087		
◎外貨準備(百万US\$(注))	391,108	394,226	397,954	399,216	400,956	403,169	406,557	404,080	401,890	405,194	406,616
◎マネーサプライ (M2、10億NT\$)	32,927 (3.4)	33,166 (4.3)	33,075 (3.7)	33,084 (3.2)	33,243 (3.5)	33,574 (3.5)	33,928 (2.9)	34,116 (3.7)	34,229 (3.9)	34,272 (4.1)	
* CP流通利回り 期間91-180日	0.88	0.84	0.84	0.83	0.81	0.79	0.78	0.76	0.76	0.77	
◎中央銀行再割引率(%)	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875
* 対米ドル為替相場(NT\$/US\$)	30.007	29.988	29.608	29.335	29.185	29.119	29.184	29.665	29.798	29.880	29.888
* 加重平均株価指数(1966=100)	7,187.1	7,409.6	7,610.4	7,438.1	7,255.6	7,630.8	7,759.3	7,932.7	7,907.0	7,893.4	8,272.3

(注) * : 期中平均値 ◎印 : 期末値、P : 暫定値、カッコ内 : 前年同期比伸び率。外貨準備は金を含まない。

(資料) 経済建設委員会「自由中国之工業」、中央銀行「金融統計月報」'Financial Statistics'等より作成。

(照会先: 経済調査室 萩原 陽子 youko_hagiwara@mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。